

## SEKと団体交渉開催！ 職場の声をもとに労働条件・職場環境を改善しよう！

11月21日、JR東海労新幹線地本は新幹線エンジニアリング（SEK）と団体交渉を開催しました。団体交渉は出向している組合員の労働条件を改善するための申し入れに基づくもので、私たちの取り組みがさらに一歩前進したといえます。

私たちは、出向者の労働条件の改善を含め現場で汗して奮闘してる社員の労働条件・職場環境改善のためにさらに取り組みを強化していきます。

## 回答を受け更なる改善を迫る！

私たちの要求は

- ◎体力的にも衰えるため、60歳を過ぎたら便器修繕など重量物を扱う担務にはつけないように配慮すること。
- ◎特殊作業については、教育・見習い期間終了後においてもしっかりと見習い等を充実させ本務で対応できるようにすること。
- ◎雨天時にターレットでの移動などがあり、第二修繕にも雨カップを個人配付すること。
- ◎制服の洗濯は会社が責任を持って行うこと。

交渉の中で

- ① 年齢で区切ることにはしないが腰痛等の申告があれば対応する。
- ② 作業について本人からの申し出があれば習熟するまで指導者を付ける。
- ③ 雨カップについては第二修繕にも共用で20着用意しているが再度確認する。
- ④ 制服の洗濯は個人が基本だが、第一修繕に持っていけば制服の洗濯はする。等を引きだしました。



交渉することにより取り組みは着実に進んでいます。安全で明るく働きやすい職場環境をつくるためさらに職場から声を上げましょう！